



発行日平成 30 年 3 月吉日
上尾の活性化を考える会

上尾市議会議員 池野 耕司
所属会派 上尾政策フォーラム
上尾市浅間台 4-17-15

TEL: 048-775-8259 FAX:048-773-6357

こうじレポート No.113

3月定例議会が3月19日に終了致しました。平成30年度予算の特徴は下記の通りです。

平成30年度予算は約637億円（前年比+96千万円、1.5%）

- 1、西貝塚環境センターの業務に関して、第三者による事件の再発防止策の為の調査委員会の設置 (81 万円)
- 2、新図書館複合施設の整備を一旦凍結し、今後の方針を決定するまで、継続費として計上 (27 億 2,660 万円)
- 3、(仮) 戸崎東部公園のパークゴルフ場の北側 18 ホールを一旦凍結。南側は 31 年度 18 ホールオープン予定
- 4、市外在住の子育て世帯が親世帯と同居・近居を推進する為に補助制度を創設。基本 10 万円 (1,100 万円)
- 5、原市小の空き教室を改修し放課後児童クラブを整備 (5,544 万円)
- 6、楽しく歩いて健康になる為の、健康マイレージ事業。歩数ポイントに応じ商品をプレゼント (457 万円) 等

平成 30 年度 歳入・歳出について

単位 (千円)

歳入			構成比	歳出			構成比
1	市税	30,383,025	47.7	1	議会費	428,895	0.7
2	地方譲与税	385,000	0.6	2	総務費	6,000,569	9.4
3	地方消費税交付金	3,339,000	5.2	3	民生費	29,639,929	46.5
4	自動車取得税交付金	156,000	0.2	4	衛生費	5,582,039	8.8
5	ゴルフ場利用税交付金	34,000	0.1	5	農林水産費	185,532	0.3
6	地方特例交付金	197,000	0.3	6	商工費	447,568	0.7
7	地方交付税	2,641,000	4.2	7	土木費	4,550,615	7.1
8	交通安全対策特別交付金	29,000	0.1	8	消防費	2,590,181	4.1
9	国庫支出金	9,869,838	15.5	9	教育費	7,430,567	11.7
10	県支出金	4,073,629	6.4	10	公債費	6,734,105	10.6
11	市債・繰入金等	12,562,508	19.7	11	予備費	80,000	0.1
	合計	63,670,000	100.0		合計	63,670,000	100.0

一般質問の概要

1、室内 50 メートルプールの整備と市の対応について

Q……関東 1 都 6 県で室内公営 50m プールの設置されていないのは埼玉県のみである。市長は県議会時代、「さいたま水上公園に設置・整備することが最善である。」等々質問され、要望されていました。今後、地元自治体である上尾市としても県との連携・情報交換を深めることは重要だと思います。県と市との連携状況について
A……室内 50m プールの整備については、昨年県議会の質問の中で、上田知事より、立地条件などから、さいたま水上公園を含む上尾運動公園が有力な候補地の一つになる」との答弁がなされました。もし、候補地になった場合は県スポーツ振興課とも情報交換や連携を密に行い対応していくことも確認致しております。

2、第 6 期上尾市高齢者福祉計画の現状とフレイル対策について

Q……介護人材の確保に苦慮している事業所が多いと伺っているが、どの様に現状を把握しているか
A……埼玉県計画では、平成 25 年度の介護職員数は約 7.1 万人で、平成 37 年度には約 12.1 万人の介護職員が必要となると見込んでおり、約 5 万人の介護人材の確保が必要であると試算しております。
Q……介護保険法が施行された 2,000 年と直近の 2,017 年の要介護認定者数と介護給付費の状況について
A……2,000 年の要介護認定者数は 2,322 人、保険給付費は約 29.5 億円。2,017 年の要介護認定者数は 8,594 人、保険給付費は約 130 億円で 2,000 年の保険給付と比較すると 4.4 倍になっております。

◎介護予防にフレイル対策の充実を要望。フレイルとは体重減少、歩行速度が遅い、握力低下、活動量低下等の状態を指す。フレイルとは健康な状態と日常生活でのサポートが必要な介護状態の中間を意味する。今後、病気だけでなく、フレイル対策も重要です。「栄養」、「体力」「社会参加」で健康寿命を延ばしましょう!!